

就職活動応援特集

地域の安全貢献を肌で実感



オリジナル設計
東日本支店新潟技術課

森 亮太さん

■現場の雰囲気を感じて

もともと自然の生き物が好きで、学生時代は微生物に関する勉強をしていました。河川に流出した石油を分解する微生物の研究に触れたことをきっかけに、環境に関わる仕事がしたいと考えました。入社後は、現場で微生物の分解や、石油の回収など、さまざまな業務に携わりながら、現場の雰囲気を肌で感じています。

■地域の生活を守る
入社して今年で10年目になります。入社後は下水道事業部の安全課補助から始まり、汚水に関する計画業務に携わり、現在は雨水対策に関する業務で、下水道のインフラを担っています。自分が入社している地域の雨水対策も担当しています。普段から生活している場所だからこそ、対策による効果を自分ごととして実感しています。

■ワーク・ライフ・バランスの実現
休日には自然に触れたい、鳥の生息地の写真を撮影したりしてリフレッシュしています。地域への貢献や、安全に貢献していることを実感しています。業務が忙しくても、自分が入社している地域の雨水対策も担当しています。普段から生活している場所だからこそ、対策による効果を自分ごととして実感しています。

■業務内容や会社の雰囲気について丁寧な説明を受け、担当者の親身な対応や、先輩社員からのアドバイスなど、入社してからのサポートが、入社後の生活に大きな助けになりました。今後は、現場での経験を活かし、地域への貢献や、安全に貢献する業務に携わりたいと考えています。



■雰囲気の良い職場に魅力を感じ

大学では土木の水質管理を研究しており、その知識を生かせる水コンサルタント業界を目指していました。NJSは業界内でも知名度が高く、就職活動当初からの有力候補でした。インターンシップでは先輩社員たちから、業務内容や会社の雰囲気について丁寧な説明を受け、担当者の親身な対応や、先輩社員からのアドバイスなど、入社してからのサポートが、入社後の生活に大きな助けになりました。今後は、現場での経験を活かし、地域への貢献や、安全に貢献する業務に携わりたいと考えています。

■地元への貢献に貢献できることに

お客さまと最適解導き出す

NJS
札幌事務所プロジェクト
マネジメント部

渋谷 翔平さん

■肌に入った職場を
就職活動では、業務内容が、風通しの良さなどの職場の雰囲気は、インターンシップなどで実際に見て、自分の肌に入っているかどうかを確認することが大切です。今では、合同説明会などで、先輩社員から、業務内容や会社の雰囲気について丁寧な説明を受け、担当者の親身な対応や、先輩社員からのアドバイスなど、入社してからのサポートが、入社後の生活に大きな助けになりました。今後は、現場での経験を活かし、地域への貢献や、安全に貢献する業務に携わりたいと考えています。

若手・中堅社員が語る



住原実業
環境システム首都圏・西日本本部
横浜営業所

下袴田 和也さん

■人々の暮らしを支える仕事

私は2021年に住原実業に入社し、現在6年になります。大学では、環境系の学部で、環境工学の勉強をしていました。就職活動当初は、土木系の仕事や、建設現場での仕事に憧れていました。しかし、入社後は、現場での経験を活かし、地域への貢献や、安全に貢献する業務に携わりたいと考えています。

■地域住民を水害から守る役割
現在は、浄水場や下水道処理場のプラント工事を中心に、営業や施工管理の業務に携わっています。一つ一つの工事に、自分たちの責任が重くのしかかっています。現場での経験を活かし、地域への貢献や、安全に貢献する業務に携わりたいと考えています。

■成長を支えてくれる環境
住原実業には、現場や機械に精通したベテラン社員と若手社員が各地に在籍しており、どの拠点であつても、先輩社員から、業務内容や会社の雰囲気について丁寧な説明を受け、担当者の親身な対応や、先輩社員からのアドバイスなど、入社してからのサポートが、入社後の生活に大きな助けになりました。今後は、現場での経験を活かし、地域への貢献や、安全に貢献する業務に携わりたいと考えています。



つくる施設が生活守る誇り

■日々の成長に成長できる環境

私は2021年に住原実業に入社し、現在6年になります。大学では、環境系の学部で、環境工学の勉強をしていました。就職活動当初は、土木系の仕事や、建設現場での仕事に憧れていました。しかし、入社後は、現場での経験を活かし、地域への貢献や、安全に貢献する業務に携わりたいと考えています。

■成長を支えてくれる環境
住原実業には、現場や機械に精通したベテラン社員と若手社員が各地に在籍しており、どの拠点であつても、先輩社員から、業務内容や会社の雰囲気について丁寧な説明を受け、担当者の親身な対応や、先輩社員からのアドバイスなど、入社してからのサポートが、入社後の生活に大きな助けになりました。今後は、現場での経験を活かし、地域への貢献や、安全に貢献する業務に携わりたいと考えています。



お客さまと最適解導き出す

次の100年も、カイトキをカタチに。

三機工業は1925年創立。

100年にわたり、空気、水、電気、搬送など様々な社会インフラを支え、

みなさまに「カイトキ」を提供してきました。

次の100年もそれぞれの分野で

省エネに取り組む

みんなで力を合わせて、

2050年カーボンニュートラル実現を

目指していきます。

エコ・マイスチョロ

三機工業の省エネを指揮し、2050年カーボンニュートラル実現を目指している。

快適戦士サンキロボ

三機工業の各事業部が連携し、人と地球の快適のために戦うロボット。

人に快適を。地球に最適を。

三機工業

サステナブルな水の未来をひらく

MEIDEN
Quality connecting the next



Water Circulation City

株式会社 明電舎

明電舎 水インフラ

